

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		子どもがのびのび心豊かに育つまち		施策番号・名	12	活力ある学校づくり		基本事業番号・名	12-02	心と体の健康づくり											
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)			
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源				
12-02-01	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市内小・中学生児童・生徒 手段・内容 人権教育推進月間を設け、教員対象研修会、人権作文、ポスター、標語を募集し、これらの作品の表彰発表を市民人権の集いにおいて行った。 意図 児童・生徒が人権尊重の意識をもって、学校生活を送るようにする	平成22年度	8,678 (人)	平成22年度		平成22年度	0	742	742	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 人権尊重は、本市の教育委員会の基本方針に掲げており、常に人権教育の意識高揚を図ることは重要であり、改善の余地はない。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 人権尊重は、本市の教育委員会の基本方針に掲げており、常に人権教育の意識高揚を図ることは重要であり、改善の余地はない。	平成22年度	説明欄:			
	人権尊重教育事業			平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	3,596 (人)	平成21年度	3,296 (人)	平成21年度	207		757		964		平成21年度		207	平成20年度	213
				平成20年度	8,820 (人)	平成20年度	3,545 (人)	平成20年度	3,245 (人)	平成20年度	213		742		955		平成20年度				
				平成19年度																	
12-02-02	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 財源 <input checked="" type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市立小・中学校児童・生徒 手段・内容 人権教育プログラムを活用し、既存の人権教育の計画を再検討し、組織的・計画的な人権教育を推進する。 意図 自校における人権教育推進上の課題を解決する。	平成22年度	8,687 (人)	平成22年度	375 (人)	平成22年度	100 (%)	231	357	588	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 人権教育プログラムを活用し、既存の人権教育の計画を再検討し、組織的・計画的な人権教育を推進する必要がある、東京都代表で人権教育推進上の課題を解決する事業であることから、平成24年度以降も必要である。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 必要性 有 有効性 有 達成度 有 効率性 有 説明欄:	平成22年度	説明欄:		
	人権尊重教育推進校事業			平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	382 (人)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	364	364		728		平成21年度		51			
				平成20年度	0 (人)	平成20年度	0 (人)	平成20年度	0 (%)	平成20年度	0	0		0		平成20年度					
				平成19年度																	
12-02-03	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 進路・生活指導主任教諭 手段・内容 進路指導主任研修会・生活指導主任研修会の開催 職業訪問体験等の対応 警察署・裁判所・児童相談所等関係機関との連携 意図 主任教諭が生活・進路指導に対する知識理解を深め、また最新情報等を得て、進路指導や生活指導の充実を図る。	平成22年度	29 (人)	平成22年度	20 (人)	平成22年度	100 (%)	26	743	769	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 進路・生活指導主任教諭が進路指導や生活指導に対する知識理解を深め、また適宜に最新情報等を得て、進路指導や生活指導を行うことは重要である。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄:	平成22年度	説明欄:		
	生活・進路指導事業			平成21年度	29 (人)	平成21年度	29 (人)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	12	757		769		平成21年度		12			
				平成20年度	29 (人)	平成20年度	29 (人)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	66	742		808		平成20年度		66			
				平成19年度																	
12-02-04	指導室 教職員係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 都費負担職員(教員・事務職員・栄養職員等) 手段・内容 循環器系検診、結核検診、消化器系検診 意図 疾病の早期発見。	平成22年度	570 (人)	平成22年度	503 (人)	平成22年度	88 (%)	4,639	1,842	6,481	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 労働安全衛生法に基づく健診であり、現状を維持する必要がある。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄:	平成22年度	説明欄:		
	教職員健康診断事業 (法定)			平成21年度	570 (人)	平成21年度	514 (人)	平成21年度	90 (%)	平成21年度	4,125	1,878		6,003		平成21年度		4,125			
				平成20年度	552 (人)	平成20年度	487 (人)	平成20年度	88 (%)	平成20年度	4,497	1,840		6,337		平成20年度		4,497			
				平成19年度																	

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		子どもがのびのび心豊かに育つまち		施策番号・名	12	活力ある学校づくり	基本事業番号・名	12-02	心と体の健康づくり											
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)		
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源			
12-02-05	指導室 教職員係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 根拠法令等 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 都費負担職員(教員・事務職員・栄養職員等) 手段・内容 B型肝炎予防接種 意図 疾病の早期発見	平成22年度	52 (人)	平成22年度	11 (人)	平成22年度	21 (%)	147	124	271	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 予防接種を実施することで、安心して子供たちに接することができるため、現状を維持する必要がある。	平成22年度	説明欄: 147 所管課長 指導室 片柳 博文	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 予防接種を実施することで、安心して子供たちに接することができるため、現状を維持する必要がある。	平成22年度	説明欄: 88 平成20年度 121	全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)
	教職員健康診断事業 (法定外)			平成21年度	55 (人)	平成21年度	7 (人)	平成21年度	13 (%)	88	126	214		平成21年度		平成21年度		平成21年度		
				平成20年度	46 (人)	平成20年度	9 (人)	平成20年度	25 (%)	121	123	244		平成20年度		平成20年度		平成20年度		
				平成20年度	46 (人)	平成20年度	9 (人)	平成20年度	25 (%)	121	123	244		平成20年度		平成20年度		平成20年度		
12-02-06	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 根拠法令等 ・東久留米市教育センター教育相談室運営要綱 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市内小・中学生と保護者 手段・内容 いじめ・不登校や就学適正等の相談に対し、電話や来室による相談室を開設。 意図 市内小・中学生及び保護者や教員がカウンセリングを受けることで、発達障害やいじめ・不登校等に関する不安や疑問に向けての解消に繋がる。	平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	300 (人)	平成22年度	3,087 (人)	27,650	743	28,393	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 児童・生徒、保護者の教育に対する不安や問題の解決に向けて、必要不可欠であり、現状を維持する必要がある。	平成22年度	説明欄: 27,650 所管課長 指導室 片柳 博文	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 児童・生徒、保護者の教育に対する不安や問題の解決に向けて、必要不可欠であり、現状を維持する必要がある。	平成22年度	説明欄: 26,128 平成20年度 24,895	全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)
	教育相談事業			平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	134 (人)	平成21年度	2,761 (人)	26,128	757	26,885		平成21年度		平成21年度		平成21年度		
				平成20年度	8,820 (人)	平成20年度	132 (人)	平成20年度	3,036 (人)	24,895	742	25,637		平成20年度		平成20年度		平成20年度		
				平成20年度	8,820 (人)	平成20年度	132 (人)	平成20年度	3,036 (人)	24,895	742	25,637		平成20年度		平成20年度		平成20年度		
12-02-07	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 根拠法令等 ・東京都スクールソーシャルワーカー活用事業補助金要綱(東京都) ・東久留米市スクールソーシャルワーカー設置要綱 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市立小・中学校児童・生徒 手段・内容 学校の要望に応じて、必要なときにスクールソーシャルワーカーを派遣し、問題の解決を図る支援活動をする。 意図 問題を抱える子供の役割や関係を整理し、環境の調整・改善を図る。	平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	168 (回)	平成22年度	100 (%)	3,976	5,400	9,376	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 学校の要望に応じて、必要なときにスクールソーシャルワーカーを派遣し、問題の解決を図る支援活動をする必要がある。また、問題を抱える子供の役割や関係を整理し、環境の調整・改善を図る必要があることから、現状を維持しなければならない。	平成22年度	説明欄: 2,464 平成21年度 898 0	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 不登校児童・生徒の出現率は高く、その原因は多岐にわたり、その対応も多様化している。学習適応教室に入室生徒も増加していることから、学校復帰に向けた取り組みは重要である。	平成22年度	説明欄: 平成20年度 平成20年度	全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)
	スクールソーシャルワーカー配置事業			平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	150 (回)	平成21年度	100 (%)	5,505	5,505	11,010		平成21年度		平成21年度		平成21年度		
				平成20年度	8,801 (人)	平成20年度	150 (回)	平成20年度	100 (%)	5,505	5,505	11,010		平成20年度		平成20年度		平成20年度		
				平成20年度	8,801 (人)	平成20年度	150 (回)	平成20年度	100 (%)	5,505	5,505	11,010		平成20年度		平成20年度		平成20年度		
12-02-08	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 根拠法令等 ・東久留米市学習適応教室運営要綱 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市立学校不登校児童・生徒 手段・内容 不登校児童生徒に対し、学校・保護者の了解・申出により、入室判定会議を実施し決定する。火曜から金曜まで開設。 意図 市立学校不登校児童・生徒が学校へ復帰する。	平成22年度	110 (人)	平成22年度	25 (人)	平成22年度	21 (人)	10,826	891	11,717	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 不登校児童・生徒の出現率は高く、その原因は多岐にわたり、その対応も多様化している。学習適応教室に入室生徒も増加していることから、学校復帰に向けた取り組みは重要である。	平成22年度	説明欄: 10,826 所管課長 指導室 片柳 博文	平成22年度	説明欄: 11,632 平成21年度 11,632 平成20年度 11,864	全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)		
	不登校対策事業			平成21年度	86 (人)	平成21年度	21 (人)	平成21年度	17 (人)	11,632	908	12,540		平成21年度		平成21年度			平成21年度	
				平成20年度	124 (人)	平成20年度	25 (人)	平成20年度	17 (人)	11,864	890	12,754		平成20年度		平成20年度			平成20年度	
				平成20年度	124 (人)	平成20年度	25 (人)	平成20年度	17 (人)	11,864	890	12,754		平成20年度		平成20年度			平成20年度	

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		子どもがのびのび心豊かに育つまち		施策番号・名		12		活力ある学校づくり		基本事業番号・名		12-02		心と体の健康づくり						
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)		
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源			
12-02-09	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 学習適応教室指導員 手段・内容 不登校児童・生徒の対応についての連絡会議に参加する 意図 学習適応教室指導員が連絡会議に参加し、造詣を深めることで、指導法の工夫・改善を図る。	平成22年度	6 (人)	平成22年度	1 (回)	平成22年度	100 (%)	5	10	15	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 不登校児童・生徒に対する他区市の情報収集や対応方法についての情報交換が不可欠である。	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 指導室 片柳 博文	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 不登校児童・生徒に対する他区市の情報収集や対応方法についての情報交換が不可欠である。	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 指導室 片柳 博文	
	全国適応指導教室連絡協議会参画事業			平成21年度	6 (人)	平成21年度	1 (回)	平成21年度	100 (%)	5	10	15		平成21年度		平成21年度		平成21年度		平成21年度
				平成20年度	5 (人)	平成20年度	1 (回)	平成20年度	100 (%)	5	10	15		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度
				平成19年度	5 (人)	平成19年度	1 (回)	平成19年度	100 (%)	5	10	15		平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度
12-02-10	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市内小・中学生 手段・内容 ①新体力テストを全校実施する ②推進事業協力校を指定する ③推進事業委員会を設置する 意図 年々減少していた児童・生徒の体力の維持・向上を図る。	平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	2,984 (人)	平成22年度	2,984 (人)	466	99	565	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 本市の教育目標に掲げ、重点化している体力の向上をめざして実態把握は必要不可欠である。	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 指導室 片柳 博文	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 本市の教育目標に掲げ、重点化している体力の向上をめざして実態把握は必要不可欠である。	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 指導室 片柳 博文	
	体力向上支援事業			平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	2,965 (人)	平成21年度	2,965 (人)	470	101	571		平成21年度		平成21年度		平成21年度		平成21年度
				平成20年度	8,732 (人)	平成20年度	2,795 (人)	平成20年度	2,795 (人)	470	99	569		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度
				平成19年度	8,732 (人)	平成19年度	2,795 (人)	平成19年度	2,795 (人)	470	99	569		平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度
12-02-11	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・平成22年度スポーツ推進校設置要綱 財源 <input checked="" type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市内小学生 手段・内容 校内指導体制を整え、学校や児童・生徒の状況に応じた多様なスポーツ教育を展開する。 意図 学校として、積極的な取組を行うスポーツ推進校を指定する。	平成22年度	5,958 (人)	平成22年度	2,417 (人)	平成22年度	2,417 (人)	2,508	2,452	4,960	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 校内指導体制を整え、学校や児童・生徒の状況に応じた多様なスポーツ教育を展開する必要があることから、学校として、積極的な取組を行うスポーツ推進校を指定することは、教育目標にある体力の向上を実現するために、効果的な事業である。	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 指導室 片柳 博文	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 校内指導体制を整え、学校や児童・生徒の状況に応じた多様なスポーツ教育を展開する必要があることから、学校として、積極的な取組を行うスポーツ推進校を指定することは、教育目標にある体力の向上を実現するために、効果的な事業である。	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 指導室 片柳 博文	
	スポーツ教育推進校事業			平成21年度	6,059 (人)	平成21年度	2,100 (人)	平成21年度	2,100 (人)	2,500	2,500	5,000		平成21年度		平成21年度		平成21年度		平成21年度
				平成20年度	6,059 (人)	平成20年度	2,100 (人)	平成20年度	2,100 (人)	2,500	2,500	5,000		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度
				平成19年度	6,059 (人)	平成19年度	2,100 (人)	平成19年度	2,100 (人)	2,500	2,500	5,000		平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度
12-02-12	学務課 保健給食係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 学校保健安全法 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 全小・中学校児童生徒 手段・内容 定期健康診断(耳鼻科・歯科・内科)、結核健診、心臓健診、尿検査、寄生虫卵検査、脊柱側湾症健診、貧血検査を行い、健康状態を把握し、適切な指導をする。 意図 自身の発達、健康状態を把握する。	平成22年度	8,679 (人)	平成22年度	8,514 (人)	平成22年度	9.8 (%)	13,267	5,945	19,212	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 説明欄: 学校保健安全法で定められた健康診断である。廃止・縮小の余地はない。しかしながら、年度により検査実施機関が変わってしまうと疾病数の増減傾向が把握しにくいため、競争入札による契約形態を見直してほしいとの声が学校医から上がっている。	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 所管課長 学務課 稲葉 勝之	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 説明欄: 学校保健安全法で定められた健康診断である。廃止・縮小の余地はない。しかしながら、年度により検査実施機関が変わってしまうと疾病数の増減傾向が把握しにくいため、競争入札による契約形態を見直してほしいとの声が学校医から上がっている。	平成22年度	説明欄: 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 所管課長 学務課 稲葉 勝之	
	小・中学校定期健康診断事業			平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	8,680 (人)	平成21年度	98.6 (%)	12,544	6,056	18,600		平成21年度		平成21年度		平成21年度		平成21年度
				平成20年度	8,820 (人)	平成20年度	8,735 (人)	平成20年度	99.0 (%)	12,285	5,993	18,278		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度
				平成19年度	8,820 (人)	平成19年度	8,735 (人)	平成19年度	99.0 (%)	12,285	5,993	18,278		平成19年度		平成19年度		平成19年度		平成19年度

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		子どもがのびのび心豊かに育つまち		施策番号・名	12	活力ある学校づくり		基本事業番号・名	12-02	心と体の健康づくり												
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分		全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)						
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	特定財源に伴う一般財源	一般財源							
12-02-13	学務課 保健給食係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 学校保健安全法 (学校医設置は義務 技術研鑽は努力義務)	対象 市立小・中学校学校医、学校歯科 医、学校薬剤師 手段 各種研究会、研修会への参加につ いて、申し込み、旅費の支払い等を行 う。 内容 委嘱した学校医(内科医・ 耳鼻科医・眼科医)、学校 歯科医、学校 薬剤師の数 意図 最新の情報、知識等を入手する。	平成22年度	74 (人)	平成22年度	3 (回)	平成22年度	3 (人)	平成22年度	54	平成22年度	297	平成22年度	351	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 学校医等が研究会に参加し、最新 情報の交換を行うことにより、学校保健 活動にフィードバックされ、ひいては児 童・生徒の健康を保つことにつながるか ら、現状を維持したい。	平成22年度	説明欄: 54 所管課長 学務課 稲葉 勝之 平成21年度 213 説明欄: 学校医等が研究会に参加し、最新 情報の交換を行うことにより、学校保健 活動にフィードバックされ、ひいては児 童・生徒の健康を保つことにつながるか ら、現状を維持したい。 平成20年度 208	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3	平成22年度	説明欄:
	学校医等各種研究会 事業			平成21年度	74 (人)	平成21年度	3 (回)	平成21年度	5 (人)	平成21年度	213	平成21年度	303	平成21年度	516		平成21年度		213	平成21年度	208	
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	74 (人)	平成20年度	5 (回)	平成20年度	6 (人)	平成20年度	208	平成20年度	300	平成20年度		508		平成20年度	208	平成20年度	208
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()																		
12-02-14	学務課 保健給食係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 学校保健安全法	対象 小学校3年生・6年生 手段・ 内容 市立各小学校(15校)に歯科衛生 士、学校歯科医が出向き、口腔指導 を行う。 意図 歯を大切にしようとする習慣を身に つける。	平成22年度	2,042 (人)	平成22年度	2,042 (人)	平成22年度	10.0 (%)	平成22年度	891	平成22年度	495	平成22年度	1,386	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3 説明欄: 当市の公立小学校が毎年東京都 学校歯科保健優良校として表彰を受けて いるのは、この事業の効果もあると考 えられる。子どもの歯、歯周病の予防 は児童生徒の健康・発達に大きくかか るため、本事業は現状維持。	平成22年度	説明欄: 891 所管課長 学務課 稲葉 勝之 平成21年度 877 説明欄: 当市の公立小学校が毎年東京都 学校歯科保健優良校として表彰を受けて いるのは、この事業の効果もあると考 えられる。子どもの歯、歯周病の予防 は児童生徒の健康・発達に大きくかか るため、本事業は現状維持。 平成20年度 780	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3	平成22年度	説明欄:
	口腔衛生指導事業			平成21年度	2,008 (人)	平成21年度	1,971 (人)	平成21年度	98.2 (%)	平成21年度	877	平成21年度	505	平成21年度	1,382		平成21年度		877	平成21年度	780	
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	2,028 (人)	平成20年度	2,013 (人)	平成20年度	99.3 (%)	平成20年度	780	平成20年度	499	平成20年度		1,279		平成20年度	780	平成20年度	780
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()																		
12-02-15	学務課 保健給食係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 学校保健安全法 学校環境衛生基準	対象 市立小・中学校学校施設 手段・ 内容 学校薬剤師を配置し、各小・中 学校の環境衛生検査、プール開設時 の施設点検を行う。室内化学物質測 定検査を行った。 意図 健康的で快適な学習環境となる。	平成22年度	21 (校)	平成22年度	21 (校)	平成22年度	100 (%)	平成22年度	748	平成22年度	495	平成22年度	1,243	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 2 効率性 2 説明欄: 学校保健衛生法に基づいて環 境測定を行っている。室内環境測定 では、複数の学校薬剤師が同時に測 定を行う必要があるため、1年間で 測定を実施できる校数に限りがある。 効率性を改善しつつ、現状維持。	平成22年度	説明欄: 748 所管課長 学務課 稲葉 勝之 平成21年度 780 説明欄: 学校保健衛生法に基づいて環 境測定を行っている。室内環境測定 では、複数の学校薬剤師が同時に測 定を行う必要があるため、1年間で 測定を実施できる校数に限りがある。 効率性を改善しつつ、現状維持。 平成20年度 771	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 2 効率性 2	平成22年度	説明欄:
	小・中学校環境衛生 管理事業			平成21年度	22 (校)	平成21年度	22 (校)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	780	平成21年度	505	平成21年度	1,285		平成21年度		780	平成21年度	780	
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	22 (校)	平成20年度	22 (校)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	771	平成20年度	499	平成20年度		1,270		平成20年度	771	平成20年度	771
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()																		
12-02-16	学務課 保健給食係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 学校保健安全法	対象 各小・中学校、学校医(内科医耳鼻科 医・眼科医)、学校歯科医、学校薬剤師 手段・ 内容 市立各小・中学校に医師会並びに 歯科医師会、薬剤師会の協力を得 て、学校医(内科医・耳鼻科医・眼科 医)、学校薬剤師を配属した。学校に おける保健管理に関する専門医的 事項に関して技術及び指導を行った。 意図 児童・生徒の健康保持増進並び に学校環境衛生の維持のため、学校 保健法第16条に基づき適正に配置さ れる。	平成22年度	5 (人)	平成22年度	74 (人)	平成22年度	0 (校)	平成22年度	43,310	平成22年度	1,486	平成22年度	44,796	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 学校保健安全法に定めのある、 学校設置者に課せられた義務的事業。	平成22年度	説明欄: 43,310 所管課長 学務課 稲葉 勝之 平成21年度 45,377 説明欄: 学校保健安全法に定めのある、 学校設置者に課せられた義務的事業。 平成20年度 45,390	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成22年度	説明欄:
	学校医等設置事業 (小・中学校)			平成21年度	5 (人)	平成21年度	74 (人)	平成21年度	0 (校)	平成21年度	45,377	平成21年度	1,514	平成21年度	46,891		平成21年度		45,377	平成21年度	45,377	
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	5 (人)	平成20年度	74 (人)	平成20年度	0 (校)	平成20年度	45,390	平成20年度	1,498	平成20年度		46,888		平成20年度	45,390	平成20年度	45,390
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()																		

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		子どもがのびのび心豊かに育つまち		施策番号・名	12	活力ある学校づくり		基本事業番号・名	12-02	心と体の健康づくり											
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分		全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)					
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	特定財源に伴う一般財源	一般財源						
12-02-17	学務課 保健給食係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 学校給食法 学校給食衛生管理基準	対象 全小中学校児童 手段・内容 単独調理方式 4校 親子給食方式 10校	小学校児童数 (5/1)	給食実施日数 (平均)	栄養状態の悪い児童数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: アウトソーシング 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 3 説明欄: 平成22年度より継続して調理業務の民間委託化に取り組んでいる。その目的は安定した調理体制を構築し、安全で安心な給食を提供するためである。	平成22年度 説明欄:	平成22年度 24年度以降に向けた方向性: アウトソーシング	平成22年度 説明欄: 行財政改革アクションプラン(小学校給食調理業務)→民間委託								
	実績値						実績値	実績値	事業費					人件費	トータル	事業費(実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費(実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		
	5,896 (人)						191 (人)	0 (人)	66,134					3,964	70,098					平成21年度 説明欄: 平成22年度より継続して調理業務の民間委託化に取り組んでいる。その目的は安定した調理体制を構築し、安全で安心な給食を提供するためである。	平成21年度 説明欄: 平成22年度より継続して調理業務の民間委託化に取り組んでいる。その目的は安定した調理体制を構築し、安全で安心な給食を提供するためである。
	平成21年度						平成21年度	平成21年度	平成21年度					平成21年度	平成21年度						
小学校給食事業	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図 学校給食法に基づき、安全で衛生的な栄養豊かな食事を食べられる。	平成20年度 6,112 (人)	平成20年度 191 (人)	平成20年度 0 (人)	平成20年度 85,872 (人)	平成20年度 3,995 (人)	平成20年度 89,867 (人)	平成20年度 85,872 (人)											
12-02-18	学務課 保健給食係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 学校給食法 学校給食衛生管理基準	対象 全中学校生徒数 手段・内容 「弁当併用スクールランチ」方式による給食	中学校生徒数 (5/1)	給食実施日数 (平均)	栄養状態の悪い生徒数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 弁当併用方式のため、スクールランチの利用率はおよそ7割を推移している。当市の給食費先払い方式は、給食費滞納を発生させない仕組みであり、先進的な取り組み事例として評価が高い。学校給食法に則った給食が提供可能な受託可能業者は1社しか存在しないため、特命随契を継続していく必要がある。	平成22年度 説明欄:	平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度 説明欄:								
	実績値						実績値	実績値	事業費					人件費	トータル	事業費(実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費(実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		
	2,691 (人)						191 (回)	0 (人)	192,727					7,926	200,653					平成21年度 説明欄: 弁当併用方式のため、スクールランチの利用率はおよそ7割を推移している。当市の給食費先払い方式は、給食費滞納を発生させない仕組みであり、先進的な取り組み事例として評価が高い。学校給食法に則った給食が提供可能な受託可能業者は1社しか存在しないため、特命随契を継続していく必要がある。	平成21年度 説明欄: 弁当併用方式のため、スクールランチの利用率はおよそ7割を推移している。当市の給食費先払い方式は、給食費滞納を発生させない仕組みであり、先進的な取り組み事例として評価が高い。学校給食法に則った給食が提供可能な受託可能業者は1社しか存在しないため、特命随契を継続していく必要がある。
	平成21年度						平成21年度	平成21年度	平成21年度					平成21年度	平成21年度						
中学校給食事業	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図 学校給食法に基づき、安全で衛生的な栄養豊かな食事を食べられる。	平成20年度 2,708 (人)	平成20年度 189 (回)	平成20年度 0 (人)	平成20年度 187,349 (人)	平成20年度 7,990 (人)	平成20年度 195,339 (人)	平成20年度 187,349 (人)											
12-02-19	学務課 保健給食係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 文部科学省告示64号 学校給食衛生管理基準	対象 給食調理従事員 給食提供食材 手段・内容 調理従事員の教育及び健康管理 給食材料の適正な調理と検体保存	小学校給食従事職員(栄養士・調理員・配膳員)	給食調理員腸内細菌検査	0-157発生件数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 衛生管理基準を遵守するため、現状どおり継続	平成22年度 説明欄:	平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度 説明欄:								
	実績値						実績値	実績値	事業費					人件費	トータル	事業費(実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費(実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		
	94 (人)						24 (回)	0 (回)	2,553					3,469	6,022					平成21年度 説明欄: 衛生管理基準を遵守するため、現状どおり継続	平成21年度 説明欄: 衛生管理基準を遵守するため、現状どおり継続
	平成21年度						平成21年度	平成21年度	平成21年度					平成21年度	平成21年度						
小学校給食における0-157等対策事業	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図 「学校給食衛生管理基準」の遵守及び食中毒事故の防止	平成20年度 106 (人)	平成20年度 24 (回)	平成20年度 0 (回)	平成20年度 959 (人)	平成20年度 3,496 (人)	平成20年度 4,455 (人)	平成20年度 959 (人)											
12-02-20	学務課 保健給食係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 文部科学省告示64号 学校給食衛生管理基準	対象 調理品(弁当)及び食材料 手段・内容 給食材料の適正な調理及び検体保存	年間調理回数	検体保存回数 (平均)	0-157発生件数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 衛生管理基準を遵守するため、現状どおり継続	平成22年度 説明欄:	平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持	平成22年度 説明欄:								
	実績値						実績値	実績値	事業費					人件費	トータル	事業費(実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費(実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		
	189 (回)						1,512 (回)	0 (回)	843					3,468	4,311					平成21年度 説明欄: 衛生管理基準を遵守するため、現状どおり継続	平成21年度 説明欄: 衛生管理基準を遵守するため、現状どおり継続
	平成21年度						平成21年度	平成21年度	平成21年度					平成21年度	平成21年度						
中学校給食における0-157等対策事業	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図 「学校給食衛生管理基準」の遵守及び食中毒事故の防止	平成20年度 189 (回)	平成20年度 1,512 (回)	平成20年度 0 (回)	平成20年度 868 (人)	平成20年度 3,461 (人)	平成20年度 4,329 (人)	平成20年度 868 (人)											

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		子どもがのびのび心豊かに育つまち		施策番号・名		12		活力ある学校づくり		基本事業番号・名		12-02		心と体の健康づくり										
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)						
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源							
12-02-21	学務課 保健給食係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 学校給食法 学校給食衛生管理基準	対象 学校給食備品 手段・内容 給食備品(ガス回転釜・ガスボイラー・冷蔵庫・炊飯器)の点検及び修繕、施設の清掃	平成22年度	1,822 (個)	平成22年度	9 (校)	平成22年度	0 (日)	平成22年度	1,355	平成22年度	991	平成22年度	2,346	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 給食設備の故障を未然に防ぎ、安定的に給食を提供していくために必要なため現状維持	平成22年度	説明欄: 事業費の概要説明	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 給食設備の故障を未然に防ぎ、安定的に給食を提供していくために必要なため現状維持	平成22年度	1,355 所管課長 学務課 稲葉 勝之	平成21年度	1,365 平成20年度 911
	学校給食施設維持管理事業			平成21年度	1,822 (個)	平成21年度	9 (校)	平成21年度	0 (日)	平成21年度	1,365	平成21年度	1,009	平成21年度	2,374		平成21年度		911					
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	1,822 (個)	平成20年度	9 (校)	平成20年度	0 (日)	平成20年度	911	平成20年度	989	平成20年度		1,900		平成20年度		911			
	事業形態			<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	衛生的、機能的に管理される。																		
12-02-22	学務課 保健給食係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 学校給食法 学校給食衛生管理基準	対象 給食調理施設 手段・内容 残留洗剤・水質検査及び害虫駆除等の実施	平成22年度	9 (校)	平成22年度	6 (回)	平成22年度	0 (回)	平成22年度	897	平成22年度	495	平成22年度	1,392	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 調理に適した環境を維持し、児童生徒の心身の健康を保つため、現状維持	平成22年度	説明欄: 事業費の概要説明	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 調理に適した環境を維持し、児童生徒の心身の健康を保つため、現状維持	平成22年度	897 所管課長 学務課 稲葉 勝之	平成21年度	904 平成20年度 881
	学校給食施設衛生管理事業			平成21年度	9 (校)	平成21年度	6 (回)	平成21年度	0 (回)	平成21年度	904	平成21年度	505	平成21年度	1,409		平成21年度		881					
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	9 (校)	平成20年度	6 (回)	平成20年度	0 (回)	平成20年度	881	平成20年度	494	平成20年度		1,375		平成20年度		881			
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	調理に適した環境に維持される。																		
12-02-23	学務課 保健給食係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 食育基本法	対象 全小学校児童 手段・内容 市内の野菜生産者から季節に応じた地場産野菜(ほうれん草・大根等)を買い入れ、給食に取り入れる。	平成22年度	5,896 (人)	平成22年度	635 (回)	平成22年度	100 (%)	平成22年度	0	平成22年度	495	平成22年度	495	24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 2 説明欄: 地場産野菜は洗いの回数を多くする必要があるので、調理上の効率性は必ずしも高いとはいえないが、地産地消、食育の観点からも現状維持～拡大の方向性にある。	平成22年度	説明欄: 事業費の概要説明	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 2 説明欄: 地場産野菜は洗いの回数を多くする必要があるので、調理上の効率性は必ずしも高いとはいえないが、地産地消、食育の観点からも現状維持～拡大の方向性にある。	平成22年度	0 所管課長 学務課 稲葉 勝之	平成21年度	5,988 平成20年度 6,112
	学校給食における地場産農作物活用事業			平成21年度	5,988 (人)	平成21年度	606 (回)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	0	平成21年度	505	平成21年度	505		平成21年度		0					
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	6,112 (人)	平成20年度	527 (回)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	0	平成20年度	494	平成20年度		494		平成20年度		0			
	事業形態			<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	食を通して地域産業等を理解する。地産地消の実践。																		
12-02-24	学務課 保健給食係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的	対象 親校で調理した子校の児童の給食 手段・内容 親子給食方式のための学校間の給食及び食器類配送	平成22年度	5,896 (人)	平成22年度	191 (人)	平成22年度	0 (日)	平成22年度	34,662	平成22年度	248	平成22年度	34,910	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 昭和61年度に親子給食方式を採用したことにより、必然的に発生する事業。親子給食方式が続く限り現状維持が必要	平成22年度	説明欄: 事業費の概要説明	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 昭和61年度に親子給食方式を採用したことにより、必然的に発生する事業。親子給食方式が続く限り現状維持が必要	平成22年度	34,662 所管課長 学務課 稲葉 勝之	平成21年度	5,988 平成20年度 6,051
	学校給食配送事業			平成21年度	5,988 (人)	平成21年度	191 (人)	平成21年度	0 (日)	平成21年度	41,550	平成21年度	252	平成21年度	41,802		平成21年度		41,550					
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	6,051 (人)	平成20年度	191 (人)	平成20年度	0 (日)	平成20年度	41,969	平成20年度	250	平成20年度		42,219		平成20年度		41,969			
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	意図	親子方式給食の実施。給食時間までに子校へ給食を安全に届ける。																		

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		子どもがのびのび心豊かに育つまち		施策番号・名		12		活力ある学校づくり		基本事業番号・名		12-02		心と体の健康づくり						
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)		
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源			
														事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等			
12-02-25	学務課 保健給食係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 学校給食法 学校給食安全衛生基準 根拠法令等	対象 小学校給食施設整備 手段・内容 文部科学省の「学校給食の衛生管理基準」を基本として、保健所等の施設衛生検査を参考に定期的に厨房備品(大型)の整備を行う。 意図 安全でおいしい調理ができる環境を保つ。	小学校給食施設	給食施設更新数	給食調理設備に起因する事故件数。	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 拡大		必要性 4 有効性 4 達成度 2 効率性 3 説明欄: 通常の耐用年数を遥かに超えた厨房機器が多数残っており、修理のための部品供給が製造終了で困難となるケースが出てきている。予算編成上、緊急避難的に単年度の予算を削減することはやむを得ないとしても、この状況を継続していくことは困難。修理不能となったときに予備費対応というやりかたでは、給食の提供に支障をきたす。	平成22年度	説明欄: 所管課長 学務課 稲葉 勝之	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 拡大		説明欄: 所管課長 学務課 稲葉 勝之	
	9 (校)						9 (校)	0 (件)	4,430	991	5,421	4,430		必要性 4 有効性 4 達成度 2 効率性 3						
	平成21年度						平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	15,743		1,009		16,752	15,743	説明欄: 通常の耐用年数を遥かに超えた厨房機器が多数残っており、修理のための部品供給が製造終了で困難となるケースが出てきている。予算編成上、緊急避難的に単年度の予算を削減することはやむを得ないとしても、この状況を継続していくことは困難。修理不能となったときに予備費対応というやりかたでは、給食の提供に支障をきたす。		
	平成20年度						平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	17,769		989		18,758	17,769			
12-02-26	学務課 保健給食係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 学校給食法 学校給食衛生管理基準 文部省体育局長通知「学校給食業務の運営の合理化について」 根拠法令等	対象 小学校給食調理校 手段・内容 調理業務の担い手を直営から民営へ転換する 意図 将来にわたる安定的な給食運営を行う。	全調理校数	委託調理校数	正規調理員数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 拡大		必要性 4 有効性 4 達成度 2 効率性 4 説明欄: 小学校給食の調理業務を民間委託する事業。学校の食育活動を維持しつつ、安定的な給食調理体制を構築し、安全で安心な給食を提供するために、計画的に委託していく。 H22は1校が実施となった。 さらにH23に2校、H24に1校が委託される予定。	平成22年度	説明欄: 所管課長 学務課 稲葉 勝之	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 拡大		説明欄: 所管課長 学務課 稲葉 勝之	
	9 (校)						1 (校)	25 (人)	25,767	7,926	33,693	25,767		必要性 4 有効性 4 達成度 2 効率性 4						
	平成21年度						平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	27		0		0	0	0		説明欄: 小学校給食の調理業務を民間委託する事業。学校の食育活動を維持しつつ、安定的な給食調理体制を構築し、安全で安心な給食を提供するために、計画的に委託していく。 H22は1校が実施となった。 さらにH23に2校、H24に1校が委託される予定。
	平成20年度						平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	29		0		0	0	0		